

電子展示会「近代日本とフランス—憧れ、出会い、交流」を公開しました



<http://www.ndl.go.jp/france/index.html>

(国立国会図書館ホームページ > 電子展示会 > 近代日本とフランス—憧れ、出会い、交流)

国立国会図書館では、平成 26 年 12 月 3 日（水）からホームページ上で、日本とフランスの交流の歴史をテーマとした電子展示会「近代日本とフランス—憧れ、出会い、交流」の提供を始めました。

今年 6 月に「富岡製糸場と絹産業遺産群」がユネスコ世界文化遺産に登録されたのは記憶に新しいところですが、日本の近代化にあたりフランスから受けた影響には多大なものがあります。芸術からライフスタイルに至るまで、フランス文化は日本人の憧れの的であり続けてきました。電子展示会「近代日本とフランス—憧れ、出会い、交流」は、安政 5（1858）年の日仏修好通商条約締結に始まる両国の交流を、政治、産業、文学、芸術、ライフスタイル、サブカルチャー等の各分野にわたり、約 200 点の資料で紹介しています。

国立国会図書館では、平成 25 年 3 月にフランス国立図書館（Bibliothèque nationale de France）と図書館活動の各分野における包括的な協力協定を締結し、順次取り組みを進めています。その一環として、両国立図書館のコレクションの中から、多年にわたる両国交流の歴史を反映する資料を精選し、共同電子展示会を実施することとなりました。フランス国立図書館の電子展示会「フランスと日本 ひとつの出会い 1850-1914」（“France-Japon, une rencontre, 1850-1914”）も、近く公開が予定されています。

電子展示会「近代日本とフランス—憧れ、出会い、交流」概要紹介

もくじ

序：日仏交流の幕開け

- 第1節：江戸幕府とフランスの出会い
- 第2節：フランス軍事顧問団と軍隊の近代
- 第3節：明治政府の対仏接触

第1部：日本の近代化とフランス

第1章：政治・法律

- 第1節：フランス政治思想の導入
- 第2節：中江兆民と自由民権運動の諸相
- 第3節：民法典制定
- 第4節：立憲政治の展開

第2章：産業

- 第1節：大規模官営工場の建設
- 第2節：各種産業におけるフランスの影響
- 第3節：実業家たちの日仏交流

第2部：文化の日仏交流

第1章：文学

- 第1節：文学者の見たフランス
- 第2節：翻訳されたフランス文学

第2章：芸術

- 第1節：フランスに学んだ芸術家たち
- 第2節：日本国内におけるフランス美術の影響
- 第3節：フランス音楽の変容

コラム：人びとの交流

- 第1節：西園寺公望—青春の巴里
- 第2節：ポール・クローデル—詩人と大使
- 第3節：九鬼周造—巴里から江戸へ
- 第4節：『昆虫記』をめぐる人びと
- 第5節：加藤周一—第二の出發

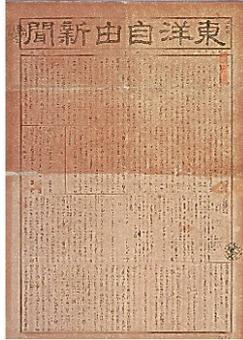
コラム：「美し国」フランスへの憧れ

- 第1節：料理
- 第2節：ファッション
- 第3節：映画
- 第4節：レビューとシャンソン

参考文献

年表

人物索引



『東洋自由新聞』（創刊号）
明治初年にフランスへ留学した西園寺公望、中江兆民らが帰国後に創刊した自由主義的新聞。



川島忠之助訳『八十日間世界一周』
日本で最初にフランス語から翻訳された文学作品。



一曜齋国輝 [画] 『上州富岡製糸場の図』



荻原守衛『生命の芸術』より
中村屋サロンに出入りし、ロダンに師事した彫刻家・荻原守衛（礫山）の遺稿・遺作集。



西園寺・ゴーチエ訳『蜻蛉集』
フランス留学中の西園寺公望が、女流作家と共同で古今和歌集を仏訳し、山本芳翠の挿絵で刊行したもの。



松齋吟光 [画] 『貴女裁縫之図』